

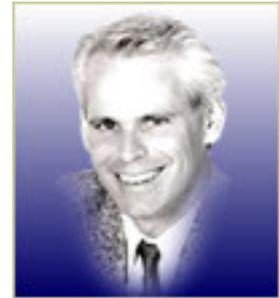
★ JANet オリジナル占星術学習教材 ★

第1弾！ Glenn Perry Ph.D.著／ウルアンナ鳳宮監訳

『アストロ・サイコロジー教本 完全日本語訳版』（全3巻セット）

JANet オリジナルの占星術学習教材、第1弾は、ジャネット占星術教室の専門 405&406 : アストロ・サイコロジー レベル1 & 2の講座でメインテキストとして採用している、Glenn Perry, Ph.D. 著『An Introduction To Astro - Psychology - A Manual For Students & Teachers』の日本語訳版です。

グレン・ペリー博士は「The Association for Psychological Astrology (APA) - 1987 年設立」の理事長として、また占星学の学校「The Academy of AstroPsychology」の校長を務めています。このテキストの原版（英語）は、そのカリキュラムの一部として提供されているメンターシッププログラムのレベル I & II のメインテキストとして用いられているものです。ジャネットではグレン・ペリー氏とのライセンス契約の下で、日本語訳し、ジャネットの学習教材として利用させていただいています。



このジャネットオリジナルの学習教材を、講座受講生以外の方にもご提供（特別販売）することになりました。講座と異なり、テキストのみとなる関係上、課題演習などは含まれませんが、テキストを読んでも「占星術への心理学的アプローチとは何か」ということはもちろん、「心理学的アプローチに基づく、意識の占星学的なモデルとしてのホロスコープ解釈」について、理解を深めていくことができます。日本でも「心理占星学」といったことばは、ここそこに溢れていますが、いったい「心理占星学って何？」という質問に答えてくれるような内容の本に出会う事は滅多にありません。そのため、心理学的アプローチに対する偏見や誤解も多いように思われます。ペリー博士のテキストは、心理学的視点に基づいた占星術理論の再構築を一貫した理論体系の下にまとめあげ提示している点で、非常に理解しやすい内容になっています。「An Introduction To」と付されているとおり、このテキストのみで心理占星学の全てが理解できるというものではありませんが、心理占星学への導入教材としては最適なものと考えています。セラピーやカウンセリングに重点を置いて心理学的アプローチを志向する方はもちろん、伝統的アプローチを志向している方にも、ぜひ手にとっていただきたい教材です。

<テキストの主な構成と内容>

※詳細については総合目次一覧をご覧ください

第1巻（第1章～第3章）

ユング心理学や他の心理学的なモデルの要素を取り入れた占星学理論再構成の最初のステップとして、ゾディアックの構造について、ポラリティ、エレメント、モダリティ、パースペクティブの視点から詳しく解説し、「動機付けの欲求としてのサイン」という概念へと理解を深めていくことができる内容になっています。ここでのサインの理解が次の第4章以降のステップに進むための土台となります。

第2巻（第4章～第5章）

サインの欲求を充足する方向性をもった心理的機能を象徴する天体として、サインと天体の組合せを「動機付けシステム」と認識するところからはじまり、アーキタイプのプロセスとしての天体の働きをしっかりと理解できる内容です。サインの中にある天体（例えば「金星が獅子座」「木星が蟹座」など）の解釈を数多くの解釈例とともに紹介し、「占星学言語の文法」がわかりやすく解説されています。

第3巻（第6章～第9章）

第5章までに習得した「占星学言語の文法」の基本、つまり天体とサインの組合せの解釈に、心理的な環境としてのハウスの解釈を加え、ハウスの中のサインの中の天体（例えば「金星が獅子座で3ハウス」「木星が蟹座で9ハウス」など）をどのように解釈していかかがわかりやすく解説されています。そして、ディスポジターやシグニファイカー、アスペクトについての理解を深めることで、これらのそれぞれ独立した要素をどのように関連付け、バースチャート全体の解釈をどう統合していくかが示されます。